

言葉	読み	出現頻度	JLPT	品詞	例文	備考
導く	みちびく	3	NⅠ	動詞	①車を駐車場に導く。②教師が生徒を正しい方向に導く。③状況を有利に導く。④結論を導く。	案内するという意味から、結論や答えを出すという意味につながる。
背景	はいけい	4	NⅠ	名詞	①青空を背景に写真を撮る。②事件の背景を調べる。	①背後の光景から、②物事の背後にある事情といった意味につながる。
潜む	ひそむ	3	級外	動詞	①虫が草むらに潜んでいる。②心の中に悪魔が潜んでいる。	「潜む」はひっそり見えないように隠れている状態、内部に隠れて外部から見えない状態を表す。「隠れる」は見えないようにする動作。
指す	さす	2	N2N3	動詞	①人を指で指すのは失礼だ。②この文の「それ」は何を指しているか、答えなさい。	「差す」が「傘を差す」など一般的によく使われる。「指す」は位置や方向を示す、「挿す」は「花瓶に花を挿す」など長いものを中に入れる、間に挟み込む、「刺す」は「ナイフで刺す」「蚊に刺される」など先が尖ったもので突きさす。
軌道	きどう	7	NⅠ	名詞	①電車の軌道 ②地球の軌道は楕円である。③ボールの動きは放射線の軌道を描く。④彼の事業は2年経ってようやく軌道に乗った。	天体の動き、物体の動きの道筋を表すことから、物事の経過の道筋を表す。
楕円	だえん	10	N2N3	名詞	ランチプレートセットは楕円のお皿にサラダとごはんとハンバーグがのっている。	
描く	えがく	3	N2N3	動詞	①この絵は、京都の街並みをを描いている。②この小説には登場人物の心情が詳しく描かれている。③コンパスを使って円を描く。	「描く(かく)」と読むこともある。「描く(かく)」は図形や絵を、「書く」は文章をかく時に使われる。
読み解く	よみとく	7	級外	動詞	①源氏物語を読み解く。②グラフの情報を読み解く。	文章を読んで理解する、物事の表すことを解釈するという意味。
回帰	かいき	5	級外	名詞・スル 動詞	彼は様々なビジネスを興したが、原点に回帰して、最初の会社の経営に専念した。	
示す	しめす	3	N2N3	動詞	①身分証明書を示す。②時計が12時を示している。③言葉で感謝の気持ちを示すことが大切だ。	②は「指す」、③は「表す」と言い換えが可能。
表す	あらわす	12	N2N3	動詞	①感謝を言葉で表す。②この記号は大切な情報であることを表す。	「表す」は感情、考えを表に出す、「現す」は存在する「物」を外に出して見えるようにする。
用いる	もちいる	4	N2N3	動詞	①新しいPCを用いる。新しい方法を用いて分析する。②部下の意見を用いる。③社員を選んで用いる。	「用いる」は書き言葉的で、「使う」より意味範囲が狭く、「気を用いる」という言い方はできない。
年々	ねんねん	5	級外	名詞	日本の子どもの数は年々、減少している。	「年々」は変化の動詞と一緒に使用する。「×年々(→毎年)、海外旅行に行く」のような使い方はしない。
右肩上がり	みぎかたあがり	1	級外	名詞	この会社は今、急成長していて、業績は右肩上がりである。	グラフの線が右側に上がっていくことから「右肩上がり」という。反対は「右肩下がり」。
相関関係	そうかんかんけい	6	級外	名詞	散布図を使うと、相関関係を示すことができる。	
因果関係	いんがかんけい	5	級外	名詞	喫煙と肺がんには因果関係がある。	
成り立つ	なりたつ	3	NⅠ	動詞	①契約書を交わして、売買が成り立つ。②この論文は7章から成り立っている。③暮らしが成り立つ。	
可視化	かしか	6	級外	名詞、スル 動詞	エネルギー使用量をグラフにして可視化する。	
発生	はっせい	4	NⅠ	名詞、スル 動詞	昨夜20時に、駅で暴力事件が発生した。	
井戸	いど	3	N2N3	名詞	昔は、井戸で地下水をくんで、家庭で水を使っていた。	
折れ線グラフ	おれせんぐらふ	8	級外	名詞	1日の気温の変化をグラフに示す時は折れ線グラフを使う。	
散布図	さんぷず	4	級外	名詞	学生たちの数学と理科の成績を散布図で示した。	数学で2つの量の相関関係を示す図。2つの量を縦軸と横軸でとり、点で示す。
工夫	くふう	3	N2N3	名詞、動詞 スル	漢字が覚えられるように、アプリを使うなど工夫している。	よい方法、手段を探して、いろいろ考えること。
降水	こうすい	3	NⅠ	名詞	今日の降水確率は30%だから、傘を持っていこう。	
値	あたい	2	NⅠ	名詞	①彼の行動は賞賛に値する。②a= - 5 のとき、次の式の値を求めなさい。	②数学で数値のことをいう。